

令和4年度 特色ある道徳教育推進校  
我孫子市立湖北台中学校

研究主題

考え、議論する道徳への転換を目指した指導方法と評価の実践研究

取組1 「考え、議論する道徳」のイメージを共有する。

工夫1 道徳研究主題のロゴ化



工夫2 授業のポイントを2点に絞る。

- ① 授業の中でより資料の内容を理解するための支援を行う。  
→ 導入における映像・パワーポイント等での人物紹介や内容説明、より自分の身近なこととしてとらえられることができるような発問の工夫 等。  
(例：日本教科書2学年「昭和の大スターと平成の大スター」を題材とした授業で提示した追加資料)

- ② 自分と異なる意見と向かい合い、議論させることで、自分の考えを深め、他者の理解に繋げる。  
→ 話し合い用ホワイトボードと発表用ホワイトボードを全クラスに設置し、スクイメニューを利用した新たな授業展開

## 工夫3 授業案検討への職員全員参加

### ☆学年ごとの指導案検討

月1回の学年会の中で翌月の道徳の授業数分の指導案を検討する。特に考えを書く時間を確保し、生徒が議論する場を設定することで、話し合いを深められるようにする。

### ☆道徳の授業の振り返り・共有化

学年内で道徳の授業の振り返りを行い、職員会議等で全体共有を図る。

また、各学年で使用した指導案や教材、資料などを校内の共有フォルダに保存し、翌年以降も参照できるようにする。

## 取組2 授業公開を行い、さらなる授業の精錬を行う。

日時：令和4年10月21日

内容：全学級（1学年3学級、2学年3学級、3学年3学級、全9学級）で授業展開を行い、分科会・全体会を通して、授業の振り返り、改善点などを話し合い、共有していく。



### 主な成果と課題

- 道徳の授業において、生徒に考えさせ、議論させることで、道徳的な成長を促すことができる授業スタイルが確立してきた。
- 生徒一人一人の道徳的変容を見取る適切な評価方法の研究は今後も継続しながら、よりよい道徳の授業の在り方を考えていく。

## 授業実践事例

### 第3学年1組

### 道徳科学習指導案

- 1 **主題名** 希望をもって  
 内容項目 A 希望と勇気、克己と強い意志  
 教材名 「栄冠は君に輝く」

#### 2 本時の指導

##### (1) ねらい

目標や希望をもち、困難に屈しないで粘り強く最後までやり抜こうとする道徳的实践意欲と態度を育てる。また、「栄冠」に焦点をあて、勝者だけに与えられるものではないことに気付かせ、強い意志や物事の過程の大切さをもつきっかけ作りとする。

##### (2) 展開

過程	時配	学習活動と主たる発問 予想される児童生徒の反応	支援の手だてと留意点	備考
導入	7分	<p>1 今年の甲子園の優勝シーンを見せ、「栄冠は君に輝く」を聴く。          高校球児にとって「栄冠」とは何か。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・甲子園で優勝すること</li> <li>・試合で勝つこと</li> <li>・今を精一杯生きていくこと</li> </ul> <p>[補助発問]          「負けてしまったA校やB校、C校には栄冠ではなかったか。」          ※高校名は固有名詞のため、A～C校としてあります。</p> <p>「昨年の体育祭は青団の2冠だったが、赤団は何一つ輝いてなかったか。」          また、あなたにとっての「栄冠」とは何かを考えてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夢を叶えること</li> <li>・お金もちになること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「栄冠」について焦点を当てられるように方向付ける。</li> <li>・自分にとっての「栄冠」についても考えさせる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「栄冠」は優勝校だけが得られるものではないことを気付かせたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ</li> <li>・写真</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
展開	36分	<p>2 教材の提示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を範読する。(P 28～33)</li> </ul> <p>3 ○ 苦しい思い出の甲子園に戻ってきた「私」は、どんな思いで「栄冠は“君”に輝く」とつぶやいたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勝ち負けだけではなく、精一杯試合をすることが大切なんだ。</li> <li>・努力を積み重ねてきた一人一人に栄冠は輝く。</li> <li>・仲間とともにひとつのことをやり遂げてほしい。</li> <li>・嫌なことや困難なことがあっても、やりきってほしい。</li> <li>・この甲子園での出来事は今後の人生にも繋がって行くんだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が気持ちを込めて、範読する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主人公の状況について確認する。</li> <li>・勝利だけにこだわっていた主人公の変容を考えさせたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・写真</li> <li>・ワークシート</li> </ul>

		<p>◎あなたにとっての「栄冠」とは何か。また、それをつかみ取るために、どうすればよいだろうか。</p> <p>[補助発問]</p> <p>「今までの自分の中学校生活で“栄冠”と呼べるものはどんなことがあるか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・努力を継続すること。</li> <li>・中学校生活を精一杯送ること。</li> <li>・クラスで団結していくこと。</li> <li>・自分の夢を叶えること。</li> <li>・自分の役割を忠実にやること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の変容を捉えられるようにする。</li> <li>・部活動や行事などで目に見える結果が出なかったとしても、自分に誇れるものがあるということを感じさせたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>
終末	7分	<p>4 今日の授業を通じて感じたことや学んだことを書いてみよう。(場合によっては教師の説話を入れる。)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>

### (3) 評価

【物事を多面的・多角的に考えている様子】

- ・「栄冠」について本教材や他人の発言から自分なりに考えていたか。

【道徳的価値についての理解を自分との関わりで深めている様子】

- ・これまでの自分の中学校生活や今後の中学校生活における「栄冠」を深く考えていたか。

### (4) 板書計画

栄冠は君に輝く

写真	写真	写真	写真
----	----	----	----

写真	写真	写真
----	----	----

1. 高校球児にとって栄冠とは  
また自分にとって栄冠とは
2. 苦しい思い出の甲子園に戻ってきた「私」は、どんな  
思いで「栄冠は“君”に輝く」とつぶやいたのでしょ  
うか。
3. あなたにとっての「栄冠」とは何か。また、それを  
つかみ取るために、どうすればよいだろうか。

### (5) 生徒の様子

